

ご使用に際してはこの説明文書を必ずお読み下さい。  
また、必要なときに読めるよう大切に保管して下さい。

第3類医薬品

## 大峯山 和漢胃腸薬

だ ら に す け が ん

# 陀羅尼助丸

### 【陀羅尼助丸の由来、特徴】

修験道の開祖である役(えん)の行者尊が葛城山で修行して吉野に入り大峰山を開山した白鳳年間にオウバク(黄柏)のエキスを、陀羅尼経(だらにきょう)を唱えながら煮詰め、これを「陀羅尼助(だらにすけ)」と名づけて施薬を行ったのが奈良の薬の始まりとされています。

陀羅尼助丸は大和国大峰山(1720m)の麓、洞川(どろがわ)で製造されています。主原料は、当地をはじめ本邦に産するオウバク(黄柏)と呼ばれるキハダの樹皮であり、これから大峰山の寒水を用いて抽出した水製エキスとゲンノショウコ、ガジュツなどの整腸薬、芳香性健胃薬を配し、現代人に適応した形に成丸、乾燥したものです。オウバクは成分として、ベルベリン(C<sub>20</sub>H<sub>19</sub>NO<sub>5</sub>)の他、少量のアルマチン(C<sub>21</sub>H<sub>23</sub>NO<sub>5</sub>)など数種のアルカロイドを含み、更に苦味質であるオバクノン(C<sub>26</sub>H<sub>30</sub>O<sub>7</sub>)や多量の粘液を含有しております。

本品の組成は生薬成分ばかりであり、服用に際しては「口ににがし」のたとえ通り、敢えてその苦みを被覆・矯味することなく、本来の姿を保っております。

陀羅尼助丸は胃の運動を促進し、唾液や胃液の分泌を亢進させる苦味健胃薬としての作用と整腸作用を合わせ持つ和漢胃腸薬です。

### 【本品成分の説明】

オウバク(黄柏)……キハダ *Phellodendron amurense* (Rutaceae ミカン科) のコルク層を除いた樹皮から抽出した水性軟エキスである。

来歴→神農本草経以来用いられる漢薬の一種であるが、我が国でも古くから民間薬に利用されている。

適用→苦味健胃薬ならびに整腸薬として用いる。漢方では消炎性取れん薬として、胃腸炎、腹痛、下痢などの症状に用いる。

ガジュツ(莪朮)……ガジュツ *Curcuma zedoaria* (Zingiberaceae ショウガ科) の根茎を通例湯通ししたものである。

来歴→インドでは古来から薬用に供され、700年代に欧州に伝えられた。

適用→芳香性健胃薬として家庭薬などの原料に用いる。

ゲンノショウコ……ゲンノショウコ *Geranium thunbergii* (Geraniaceae フロソウ科) の地上部である。開花期直前にタンニンの含有率が高くなるので、この時期のものを採集する。

来歴→繁用される民間薬。古くから止しゃ薬として用いられてきた。

適用→止しゃ・整腸剤として、また保健薬としての需要が多い。

相談すること



## 使用上の注意



次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

(1) 医師の治療を受けている人

次の人は服用を中止して医師又は薬剤師に相談すること。

(1) 1ヶ月服用しても、症状の改善が見られない場合

### 【効能・効果】

食欲不振(食欲減退)、胃部・腹部膨満感、消化不良、胃弱、食べ過ぎ(過食)、飲み過ぎ(過飲)、胸やけ、もたれ(胃もたれ)、胸つかえ、はきけ(むかつき)、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心)、嘔吐、整腸(便通を整える)、軟便、便秘

【用法・用量】 1日3回、食前または食間に服用する(食間とは食後2～3時間後)

年 齢	1 回 量
大 人 (15才以上)	30 粒
11才以上～15才未満	20 粒
8才以上～11才未満	15 粒
5才以上～8才未満	10 粒
5才未満の幼児	服用させない

### 用法・用量に関する注意

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 5才以上であっても幼児に服用させる場合には、薬剤師がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

【成分・分量】 本品1日量(90丸)中

オウバクエキス 1,000mg (原生薬として 3,000mg) ガジュツ末 500mg

ゲンノショウコ末 1,500mg

添加物：寒梅粉、デヒドロ酢酸ナトリウム、薬用炭、カルナウパロウ

### 【保管及び取り扱い上の注意】

- (1) 小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい場所に保管すること。
- (3) 誤用をさけ品質を保持するために、他の容器に入れかえないこと。

### 【お問い合わせ先】

〒638-0431 奈良県吉野郡天川村洞川485番地の1

製造販売元 **大峯山陀羅尼助製薬有限会社**

TEL 0747 (64) 0848 番 FAX 0747 (64) 0849 番